

令和 6 年度 事業報告書

社会福祉法人 川口市社会福祉協議会

目 次

事 業 報 告

1	総 括	1
2	会務の運営	2
3	会員募集と啓発事業	5
4	地域福祉活動推進事業	6
5	ボランティア活動推進事業	8
6	共同募金配分事業	1 3
7	放課後児童クラブ事業	1 5
8	子育てサポートプラザ事業	1 6
9	ファミリー・サポート・センター事業	2 1
1 0	高齢者福祉事業	2 3
1 1	老人居宅介護等事業	2 4
1 2	高齢者自立支援事業	2 5
1 3	障害福祉サービス事業	2 5
1 4	障害者相談支援事業	2 6
1 5	手話通訳者派遣事業	2 8
1 6	障害者居宅サービス技術援助事業	2 9
1 7	福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと）	2 9
1 8	生活福祉資金貸付事業	3 1
1 9	やすらぎ会館事業	3 1
2 0	住民参加型福祉サービス事業	3 2
2 1	交通遺児育英事業	3 4
2 2	老人福祉センター青木たたら荘	3 5
2 3	居宅介護支援事業	3 6
2 4	地域包括支援センター	3 6
2 5	成年後見センター	3 8
2 6	生活困窮者自立相談支援事業	4 0
2 7	生活支援体制整備事業	4 1
2 8	多機関協働事業	4 2
2 9	アウトリーチ等を通じた継続的支援事業	4 3
3 0	参加支援事業	4 4
3 1	収益事業	4 5

事業報告

1 総括

急速に進行する高齢化や人口減少による地域コミュニティの弱体化、更には「8050問題」「介護と育児のダブルケア」「ヤングケアラー」といった社会問題により、地域住民が抱える地域福祉課題は複雑化・複合化し、従来の支援体制だけでは支えきれないケースが増えています。このような状況の中、国においては地域共生社会の実現を目指し、各市町村においては包括的な支援体制を円滑に構築・実践できる仕組みを作るため、重層的支援体制整備事業の取り組みが進められています。本会においても、第3期かわぐち市民活動プランのもと地域住民の活動支援や、コミュニティソーシャルワーカーを中心に、制度の狭間にある福祉課題や生活課題を抱える世帯の支援に取り組んでまいりました。

そのほかにも、時代の変化に合わせた地域づくりの中核的役割を担う組織として、「誰もがあんしんして暮らせる福祉のまちづくり」の理念のもと、地域住民の皆さまや地区社協、関係各機関と協働し、各種事業を進めてまいりました。

「1 第3次社協強化計画の推進と第4次計画の策定」については、第3次計画を2年延長した最終年となり、組織及び事業の更なる強化を図りました。また、「地域共生社会の実現を目指し、地域ニーズに向きあう社協」を経営ビジョンとし、「事業」「組織」「財政」を重点項目とした『第4次社協強化計画』を策定しました。

「2 第3期活動プランの促進」については、孤立防止を目標に「人材育成」「居場所づくり」「ネットワークの強化」を図り、地域支援ボランティア養成講座の開催や新たな地域拠点活動の実施、若者LINE相談等、福祉のニーズを捉えながら地域活動の促進に取り組みました。

「3 包括的な支援体制構築に向けた取り組み」では、高齢者・障害者・子育て家庭や生活困窮者などからの相談を受ける社協内各セクションにおいて、相談援助技術の向上を図り、川口市とともに包括的な相談支援体制の構築に取り組みました。

「4 コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の活動強化」については、市内全域を対象に制度の狭間にある複雑化・複合化した課題を抱える世帯の生活課題の解決に向けて、更なる個別支援と地域支援の強化に取り組みました。また、「重層的支援体制整備事業」と連携して、支援が届いていないケースへのアウトリーチや社会参加の支援を行いました。

「5 情報発信の充実と会員会費の拡充」として、ホームページ、X（旧Twitter）、市のコミュニティビジョンによる情報発信のほか、市内で開催するイベントへの参加を通じて知名度の向上に努めるとともに、個人会員と併せ、賛助会員の拡充に向けて積極的に取り組みました。

2 会務の運営

(1) 理事会の開催

①第1回理事会

令和 6年 6月 6日(木) 出席者 理事13人 監事2人

議案第 1号 令和5年度社会福祉法人川口市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算専決処分の承認について

議案第 2号 令和5年度社会福祉法人川口市社会福祉協議会公益事業区分補正予算専決処分の承認について

議案第 3号 令和5年度社会福祉法人川口市社会福祉協議会事業報告について

議案第 4号 令和5年度社会福祉法人川口市社会福祉協議会収支決算報告について

議案第 5号 令和6年度第1回評議員会(定時評議員会)の招集について

②理事会(会議省略)

令和 6年 8月20日(火) 同意者 理事14人 監事2人(各全員)

議案第 6号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会新任理事候補者の選出について

議案第 7号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について

議案第 8号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について

議案第 9号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会令和6年度第1回評議員選任・解任委員会の書面開催について

③理事会(会議省略)

令和 6年12月 3日(火) 同意者 理事14人 監事2人(各全員)

議案第10号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会新任理事候補者の選出について

議案第11号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会評議員選任・解任委員の選任について

議案第12号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会令和6年度第2回評議員選任・解任委員会の書面開催について

④理事会(会議省略)

令和 7年 2月 3日(月) 同意者 理事14人 監事2人(各全員)

議案第13号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について

⑤第2回理事会

令和 7年 3月18日(火) 出席者 理事13人 監事2人

議案第14号 令和6年度社会福祉法人川口市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算専決処分の承認について

議案第15号 令和6年度社会福祉法人川口市社会福祉協議会公益事業区分補正予算

専決処分の承認について

- 議案第 16 号 令和 6 年度社会福祉法人川口市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算について
- 議案第 17 号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会子ども・若者応援基金の設置及び規程の制定について
- 議案第 18 号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- 議案第 19 号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正について
- 議案第 20 号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会育児・介護休業に関する規程の一部改正について
- 議案第 21 号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会第 4 次強化計画について
- 議案第 22 号 役員等賠償責任保険の契約について
- 議案第 23 号 令和 7 年度社会福祉法人川口市社会福祉協議会事業計画及び収支予算について
- 議案第 24 号 会長及び川口市長間の同一名義での契約等について
- 議案第 25 号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会新任理事候補者の選出について
- 議案第 26 号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会常務理事（業務執行理事）の選定について
- 議案第 27 号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について
- 議案第 28 号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会令和 6 年度第 3 回評議員選任・解任委員会の書面開催について
- 議案第 29 号 令和 6 年度第 2 回評議員会の招集について

(2) 評議員会の開催

①第 1 回評議員会（定時評議員会）

令和 6 年 6 月 20 日（木） 出席者 評議員 25 人 理事 2 人 監事 1 人

- 議案第 1 号 令和 5 年度社会福祉法人川口市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正予算専決処分の承認について
- 議案第 2 号 令和 5 年度社会福祉法人川口市社会福祉協議会公益事業区分補正予算専決処分の承認について
- 議案第 3 号 令和 5 年度社会福祉法人川口市社会福祉協議会事業報告について
- 議案第 4 号 令和 5 年度社会福祉法人川口市社会福祉協議会収支決算報告について

②評議員会（会議省略）

令和 6 年 9 月 13 日（金） 出席者 評議員 40 人（全員）

- 議案第 5 号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会理事の選任について

③評議員会（会議省略）

令和 6 年 12 月 26 日（木） 出席者 評議員 40 人（全員）

- 議案第 6 号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会理事の選任について

④第2回評議員会

令和 7年 3月27日(木) 出席者 評議員24人 理事1人

議案第 7号 令和6年度社会福祉法人川口市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正
予算専決処分の承認について

議案第 8号 令和6年度社会福祉法人川口市社会福祉協議会公益事業区分補正予算
専決処分の承認について

議案第 9号 令和6年度社会福祉法人川口市社会福祉協議会社会福祉事業区分補正
予算について

議案第10号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会子ども・若者応援基金の設置及び
規程の制定について

議案第11号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会第4次強化計画について

議案第12号 令和7年度社会福祉法人川口市社会福祉協議会事業計画及び収支予算に
ついて

議案第13号 社会福祉法人川口市社会福祉協議会理事の選任について

(3) 評議員選任・解任委員会の開催

評議員の選任を行うため委員会を開催した。

- ・3回開催 延出席者数15人

(4) 地域福祉推進委員会の開催

会長の諮問機関として、本会の運営・事業・財政の重要事項や地域福祉の推進に関わることに
ついて協議・検討するため委員会を開催した。

①委員会の開催

3回開催 延出席者数34人

②障害福祉活動支援助成金の交付

財団法人長谷川身体障害者福祉財団の寄附金を原資に、市内障害者施設及び団体への支援を
目的とする障害福祉活動支援助成金の審査を行い、助成金を交付した。

・備品購入 13団体 助成額合計 977,000円

・社会福祉事業 3団体 助成額合計 274,000円

3 会員募集と啓発事業

(1) 会員募集活動

幅広い市民の参加と協力を基盤とした社協運営を図るため会員制度を実施し、各会員の加入促進を図りながら募集活動を行った。

会員種別	会費（1口）（円）	会員数（件）	口数（口）	金額（円）
個人会員	1,000	11,883	12,493	12,493,000
賛助会員	5,000	501	1,024	5,120,000
施設・団体会員	2,000	55	114	228,000
合計				17,841,000

※個人会員会費と賛助会員会費の50%は、会員の居住地（所在地）の地区社会福祉協議会の福祉活動費として交付した。（交付額についてはP8を参照）

(2) 啓発事業

- ①広報誌「社協だより」の発行 776,000部（年4回 季刊発行）
- ②ホームページの公開
- ③X（旧Twitter）のアカウント運営及び投稿 年間投稿数 314件
- ④マスコットキャラクター「社助」によるPR（着ぐるみ出演及び貸し出し） 19回
- ⑤川口市・市社協主催イベントにて法人PRブースの出展 3回

(3) 福祉協力店の実施

「誰もがあんしんして暮らせる福祉のまちづくり」を推進するため、市内に店舗を有する商店や企業、事業所の協力により、地域福祉の啓発及び推進を図ることを目的とする福祉協力店を設置した。

- ・新規 1店
- ・設置数 32店

(4) 社会福祉士実習生の受け入れ

社会福祉士養成の指定科目である相談援助実習に協力し、下記の養成校の実習生を受け入れた。

- ・学校法人 敬心学園日本福祉教育専門学校 1人
- ・学校法人 東京聖徳学園聖徳大学 1人

4 地域福祉活動推進事業

(1) 地域福祉活動の推進

①川口市地域福祉活動計画「かわぐち市民活動プラン」の推進・進行管理

かわぐち市民活動プランの推進状況に関する確認・評価と提言などを行う、かわぐち市民活動プラン推進委員会の運営を行った。

3回開催 延出席者数 34人

②ふくしのまちづくり助成金

地域活動団体による第3期かわぐち市民活動プランの活動計画に関わる事業に対して助成金を交付した。

・立ち上げ支援コース 1団体 1事業 助成額合計 15,358円
 ・継続支援コース 17団体 17事業 助成額合計 435,389円

③かわぐち市民活動プラン助成金

地区社会福祉協議会が行う地域拠点の整備に関わる事業に対して助成金を交付した。

・1地区 1事業 助成額合計 100,000円

④小地域福祉活動の推進

地域づくりを進めるための専門職として、ボランティアセンターにCSWを配置し、個別支援及び地域支援に取り組んだ。

ア 個別支援

地域のなかで、制度の狭間にある課題や重層的な課題を抱えている世帯に対する支援を行った。

・新規個別支援世帯数 合計 33世帯

支援内容	障害・病気	不登校・引きこもり	生活困窮	精神疾患
世帯数	2	7	4	3
	複合	孤立	その他	
	7	0	10	

・個別支援活動件数 合計 1,028件

活動内容	個別支援（直接）	個別支援（間接）	その他
件数	580	271	177

イ 地域支援

個別支援を通じてC S Wが把握した地域課題の解決を図るために地域支援に取り組んだ。

・地域拠点活動

個別支援により把握した、孤立感を感じているかたや不登校児童・生徒、困りごとを抱えているかたを対象に居場所づくりの活動を開催した。

活動名	開催数（回）	延参加者数（人）
みんなの居場所「第2 春香苑カフェ」（南平エリア）	10	109
みんなの居場所「ラブグリサロン」（中央エリア）	25	148
みんなの居場所「クレオンハウス」（西エリア）	12	16
みんなの居場所「ルミナリエの間」（北エリア）	12	71
みんなの居場所「ぼっぼふぁ〜む」（中央エリア）	19	345
みんなの居場所「あんぎょう」（東エリア）	1	6

・地域支援活動件数 合計 149件

地域で居場所づくり活動に取り組む団体等に対し支援を行った。

支援内容	活動相談	立ち上げ支援	運営支援	その他
件数	21	10	8	110

ウ 若者LINE相談

若者が気軽に相談できるよう、市内の中学・高校の生徒にPR用クリアファイルを配布し、LINEを活用して相談に対応した。

・登録者数 219人

・相談者数 31人

⑤フードドライブ

食品ロスの削減の促進並びに生活困窮者への支援を目的に、かわぐちボランティアセンターを窓口としてフードドライブを実施した。

・提供件数 96件

・提供点数 2,555点

⑥地域づくり支援事業（健康講師派遣事業）

地域づくり支援事業のメニューのひとつとして、地区社協サロンやその他市民が集まる行事等に健康の維持・増進に関する講習等を行う講師を派遣・紹介する健康講師派遣事業を実施した。

・講師登録数 27人

・派遣件数 18団体 58件

・紹介件数 8団体 11件

(2) 地区社会福祉協議会の支援

①地区社会福祉協議会連絡協議会の開催

市内における社会福祉事業の能率的運営と地区社会福祉協議会相互の連絡及び組織的活動を促進し、地域福祉の増進を図ることを目的に開催した。

4回開催 延出席者数 50人

②地区社協活動交付金の交付

地区社会福祉協議会に対し、地区で取りまとめられた社協会員会費及び赤い羽根共同募金の実績を基に地区社協活動交付金を交付した。

交付金額 17,698,000円

内訳 令和6年度社協個人会費・賛助会費の50% 8,641,000円

令和5年度赤い羽根共同募金実績額の39.5% 9,057,000円

③地域福祉推進員の育成・活動支援

地域の多様な人材の発掘及び活用を図り、本会及び地区社会福祉協議会と密着して地域の福祉活動を推進する地域福祉推進員の配置を進めるとともに、その活動の支援を行った。

・地域福祉推進員数 19地区 計 165人

・研修会 2回開催 延出席者数 148人

5 ボランティア活動推進事業

かわぐちボランティアセンターを拠点として、ボランティア活動に対する市民の関心・理解の促進と活動支援、福祉教育の推進などを行った。

(1) ボランティアセンターの運営

①かわぐちボランティアセンター運営スタッフ委員会の開催

かわぐちボランティアセンターの適正な運営を図ることを目的として開催した。

3回開催 延出席者数 24人

②ボランティア育成・啓発

ア 地域支援ボランティア養成講座

孤立防止を目的としたボランティアの養成のための講座を開催し、講座修了者のうち18人が新たに登録した。

2回開催 延参加者数 28人

登録者数 21人

イ かわぐちボランティアセンター運営スタッフ委員研修兼ボランティア登録者ステップアップ講座

ボランティアセンター運営スタッフ委員・ボランティア登録者に対し、講座を開催した。

1回開催 参加者数 24人

③ふれあいいきいきサロン

高齢者や障害者、地域住民等、誰でも自由に参加できる場所を提供し、ボランティア活動を通して社会参加を促すことを目的に開催した。

12回開催 延参加者数 208人

④ボランティア相談

ボランティアコーディネーターが、ボランティア相談を行った。

・ボランティア相談 297件（その他の相談 1,915件）

⑤ボランティアセンター利用状況

・登録ボランティア数（個人） 83人

・登録ボランティア数（団体） 215団体

・部屋利用件数 青木ボランティアルーム 17件 55人

鳩ヶ谷ボランティアルーム 109件 537人

⑥ボランティア保険

ボランティア活動中の様々な事故によるけがや賠償責任を補償するボランティア保険の加入手続き等を行った。

・ボランティア活動保険 3,704人

・ボランティア行事用保険 293件 31,941人

・事故報告 13件

⑦ボランティアの連携・ネットワーク支援

川口市ボランティア団体連絡協議会に対し協力を行った。

（2）福祉教育の推進

①ボランティアマインド推進校指定事業

ボランティアマインドの育成を図ることを目的に、市内の学校に対して助成金を交付した。

・指定学校数 20校（小学校 17校、中学校 3校）

・助成金額 560,000円

②学校福祉体験授業への協力

- ・ボランティア学習・福祉教育情報連絡会議

川口市教育局との共催により市内の小・中学校の福祉教育担当教諭を対象とした会議を開催した。

2回開催 延参加者数 88人

③福祉教育推進員制度

市内の各校において福祉体験学習への指導・実施協力を行う福祉教育推進員の養成・登録・派遣などを行った。

- ・福祉教育推進員登録数 22人
- ・福祉教育推進員養成講座 1回 参加者数 2人
- ・福祉教育推進員定例会 12回 延参加者数 198人
- ・ボランティア学習、福祉教育情報連絡会議の協力

④福祉体験学習への協力・援助

市内小・中・高等学校の総合的学習の時間や地域などで行う福祉体験（車いす、アイマスク、高齢者疑似体験、当事者講演など）の実施協力と援助を、福祉教育推進員とボランティア団体で行った。

ア 福祉体験学習に関する相談・体験の実施

- ・実施件数 66件
- ・体験者数 6,654人

イ 福祉体験への協力・援助活動回数（協力者別）

福祉教育推進員	ボランティア・当事者団体
30回	36回
(活動延人数 249人)	(活動団体数 5団体)

ウ 福祉体験への協力・援助活動回数（種類別）

講話・STT体験 (視覚障害)	講話・体験 (ハラスポーツ)	車いす アイマスク 高齢者疑似	点字体験	手話体験	ボッチャ 体験
9	2	30	5	8	12

エ 学校や団体等への備品貸し出し数

車いす	280台	疑似体験用ベスト	563着	足首おもり	960個
ひじ・ひざサポーター	847個	アイマスク	3,359枚	点字器	558器
白杖	92本	ゴーグル	498個	ボッチャ	13セット

⑤出前講座

市民が福祉について学ぶ機会を増やすことを目的に、市内の団体や企業、学校などにボランティアセンターの職員を派遣し、出前講座を行った。

講座内容	実施数（件）
ボランティア入門	0
地域福祉入門	2
ふくし学習	3
災害ボランティア	2
障害者スポーツ	10
合計	17

（３）青少年ボランティア育成委員会及びボランティア見本市実行委員会の運営・事業実施（市民と川口市協働推進課との協働事業）

①青少年ボランティア育成委員会及び青少年ボランティア育成事業

川口市社協（かわぐちボランティアセンター）と川口市（協働推進課）と市民の３者協働で「青少年ボランティア育成委員会」を設立し、次代を担う子どもたちのボランティアマインドの向上を目的に各種事業を実施した。

ア 青少年ボランティア育成委員会 全４回 延出席者数 ４３人

イ ボランティアスクール（彩の国ボランティア体験プログラム合同実施）

夏休み期間に以下のボランティア体験を行った。

・青少年ボランティアスクール

中学・高校・専門・大学生など２５歳以下の青少年を対象とした、施設・団体でのボランティア体験（６７コース）を実施した。

参加者数 ６３９人

・夏休みこどもボランティアさろん

小学生を対象とした、ボランティア団体でのボランティア体験（１１プログラム）

参加者数 １５７人

・青少年ボランティア大会

青少年ボランティアスクールと夏休みこどもボランティアさろんの修了式を行い、夏休みのボランティア体験を総括した。

参加者数 ２９２人

ウ 通年ボランティア事業の実施

ボランティアスクールの参加者が継続してボランティア活動に関われるように高齢者施設での介護補助や農園ボランティアなどのプログラムを提供した。

・全１９回 延参加者数 ３３人

エ 青少年ボランティア部

青少年が気軽にボランティア活動に参加できる場を提供し、併せて次代を担う人材を育成することを目的に月1回の定例活動を行った。また、外部からの依頼によりボランティア活動を行った。

- ・定例活動（古切手の整理やこども食堂の手伝い・街頭募金活動など）

全14回 延参加者数 186人

- ・ボランティア依頼（川口市子どもの健やかな成長のための支援に関する条例のポスター作成・ボランティア団体へのイベント協力）

全4回 延参加者数 12人

- ・部員数 82人（中学生 49人、高校生 20人、大学生 10人、社会人 3人）

②ボランティア見本市

ボランティア団体が一堂に会し、それぞれの団体が活動の紹介とアピールを行うことで、市民のボランティア活動に対する関心の増進と参加のきっかけになるよう、市民によるボランティア見本市実行委員会を中心に、川口市社協（かわぐちボランティアセンター）と川口市（協働推進課）が協働して実施した。

- ・参加団体数 59団体
- ・延参加者数 7,000人

（4）青少年ボランティア育成委員会への助成

青少年ボランティア育成委員会に対し、青少年ボランティアの育成を目的とした総合的な事業を実施するための助成金を交付した。

- ・助成金額 650,000円

（5）ボランティアに関する広報・情報発信

①情報紙「ぼらんていあ川口」の発行 4,000部（年4回発行）

市内の学校、支所、公民館、地域包括支援センター、福祉協力店、施設などへ配布した。

②ボランティアセンターホームページ

ボランティア募集や講座、イベント、助成金、登録団体の紹介などの情報を発信した。

（6）災害ボランティアセンターに関すること

①災害ボランティア登録者の養成

被災時に災害ボランティアセンターを円滑かつ迅速に開設・運営できる体制作りを進めるため、登録者の養成講座を実施した。

- ・1回開催 参加者数 9人
- ・登録者数 77人

②災害ボランティア登録者のフォローアップ講座

災害ボランティア登録者の知識を深めるとともに、登録者同士のネットワーク形成・相互理解を図ることを目的に講座を実施した。

- ・ 1 回開催 参加者数 24 人

③令和 6 年能登半島地震における災害ボランティアセンター運営支援

災害時の相互支援に関する協定に基づく埼玉県社会福祉協議会からの依頼により、輪島市社会福祉協議会に職員を 1 名派遣した。

(7) 障害者の社会参加促進を目的とした、障害者と市民の交流の場の提供及び自立の支援

障害者と市民の交流促進と障害者の自立支援を目的とする市内障害者施設・団体とボランティアによる協働事業である「カフェ&ふれあいショップふらっと」を支援し、喫茶コーナーや参加施設・団体の製作物品の展示・販売など、運営の円滑化・適正化に協力した。

①令和 6 年度カフェ&ふれあいショップふらっと事業内容

- ・ 場 所 キュボ・ラ本館棟 5 階中央図書館内
- ・ 営業日数 280 日（月曜日、第 3 金曜日、年末年始、中央図書館完全休業日を除く）
- ・ 参加施設数 16 施設（年間ボランティア活動者延数 576 人）
- ・ 取扱額合計 9,871,163 円
（喫茶 3,468,100 円、展示販売 6,403,063 円）

②ふらっとの適正な管理及び運営を図ることを目的に、以下の委員会を開催した。

- ・ カフェ&ふれあいショップふらっと運営委員会 6 回
- ・ カフェ&ふれあいショップふらっと実行委員会 12 回

6 共同募金配分事業

令和 5 年度赤い羽根共同募金及び令和 6 年度地域歳末たすけあい運動の募金実績に基づく配分金により、配分事業を実施した。

(1) 赤い羽根共同募金による事業

- ・ 地区社協活動等助成事業など

事業等名称	金額（円）	備考
地区社協活動交付金（※再掲）	9,057,000	地域福祉活動の支援・強化（19 地区社協）
ボランティア活動普及啓発事業交付金	180,000	ボランティア見本市
合計	9,237,000	

(2) 地域歳末たすけあい募金による事業

①地区社協に対する配分金の交付

地区社協に対し、歳末の各種世帯の支援やサロン活動などの福祉事業費として、地区における地域歳末たすけあい募金の実績に応じた歳末配分金を交付した。

・歳末配分金 6, 053, 566円

②川口市社協による事業（歳末たすけあい事業）

ア 在宅単身の88歳以上のかたで、同一町会・自治会に親族等身寄りのないかたへ、お正月向けの品物（カフェ&ふれあいショップふらっと ベーゴマクッキーアソートと巾着のセット）を贈呈した。

・贈呈人数 462人

イ 食事の支度ができず、家族などからの支援も困難なかたに、有料で栄養バランスがとれた昼食の配食を安否確認も兼ねて年始に実施した。

・配食数 60人 155食

(3) 埼玉県共同募金会川口市支会（令和6年度募金実績）

町会・自治会、各種団体、法人及び市民の協力を得て、共同募金運動を実施した。

①赤い羽根共同募金（令和6年10月1日～令和6年12月31日）

※埼玉県共同募金会が定める実施期間は令和7年3月31日まで

・実績額 25, 239, 723円

②地域歳末たすけあい募金（令和6年12月1日～令和6年12月31日）

※埼玉県共同募金会が定める実施期間は令和7年3月31日まで

・実績額 6, 752, 588円

③災害たすけあい義援金

中央共同募金会及び被災地の共同募金会による義援金の開設にしたがって、周知と受付を行った。

義援金名称	義援金額（円）
令和6年能登半島地震災害義援金(中央共募)	190,592
令和6年7月大雨災害義援金（中央共募）	35,144
令和6年能登豪雨災害義援金（石川県共募）	1,312

7 放課後児童クラブ事業

川口市から委託を受け、市内の小学校22校において放課後児童クラブを運営した。

(1) 放課後児童クラブ利用児童数

①延在籍児童数 [単位：人]

1年		2年		3年			
通常	特支	通常	特支	通常	特支		
10,517	86	9,535	169	6,682	43		
4年		5年		6年		計	月平均
通常	特支	通常	特支	通常	特支		
3,543	56	1,258	33	245	64	32,231	2,686

②延出席児童数 [単位：人]

平日		学校休業日	
児童数	1日平均	児童数	1日平均
335,346	1,677	71,688	771

(2) 放課後児童クラブ基本開室日数 293日（平日 200日、学校休業日 93日）

※学校の行事や児童の出席状況によって、クラブごとに開室日数が異なる。

(3) 放課後児童クラブ支援員研修会

放課後児童クラブ支援員・補助員に対し、必要な知識や技術を習得し、より質の高い事業を実施するため研修会を開催した。

6回開催 延出席者数 591人（全体研修会、要配慮児童理解、救命救急等）

8 子育てサポートプラザ事業

川口市から委託を受け、乳幼児を持つ親と子どもが気軽に集い、情報交換や育児相談などを行う場を設け、子育て支援機能の充実を図ることを目的に事業を実施した。

(1) つどいの広場事業

0歳から3歳児の親子が相互に交流する場を開設するとともに、子育て相談や情報の提供等を通して地域における子育て支援の充実を図ることで、子育ての不安感等の緩和と子どもの健やかな育ちを促進することを目的として、「子育てサポートプラザ」及び「子育てひろばポッポ」の運営を行った。

	子育てサポートプラザ	子育てひろばポッポ
開所日数	243 日	243 日
延利用者数	15,754 人	10,012 人
新規登録者数	396 人	335 人
見学者・ボランティア	78 人	42 人
ふれあい相談延件数※1	2,258 件	1,640 件
お父さんDAY※2	延利用者数 193 人	

- ※1 子育て中の親が抱える身近な悩みや不安の軽減を図るため、つどいの広場内で子育てに関するふれあい相談を行った。
- ※2 子育てサポートプラザ5階のつどいの広場では毎月第4土曜日に父親や祖父が優先して利用できる「お父さんDAY」を実施。(開催日数 11日)

①子育て講座

子育ての悩みや不安の解消を図れるよう、オンラインと集合型のハイブリッド形式で専門的な分野の講座を開催した。

ア 子育てサポートプラザ

12回開催 延参加者数 202組 405人

イ 子育てひろばポッポ

9回開催 延参加者数 188組 382人

②あそび講座（子育てサポートプラザ）

子育て中の親子に対し、「あそび体験」の機会を提供することにより、親子のあそびの幅を広げるとともに、育児における孤独感の軽減を目的に開催した。

9回開催 延参加者数 67組 134人

③あそぼう会（子育てひろばポッポ♡）

子育て中の親子に対し、「あそび体験」の機会を提供することにより、親子のあそびの幅を拡げるとともに、育児における孤独感の軽減を目的に開催した。

6回開催 延参加者数 84組 170人

④父親支援イベント

父と子と一緒に遊ぶ場を提供するとともに、父親同士で情報交換をしながら、前向きに楽しく子育てができるよう支援することを目的に、イベントを開催した。

ア お父さんとあそぼう

子育てサポートプラザは日曜日、子育てひろばポッポ♡は土曜日または日曜日につどいの広場を特別開催した。

- ・子育てサポートプラザ 4回開催 延参加者数 45組 90人
- ・子育てひろばポッポ♡ 6回開催 延参加者数 103組 211人

イ お父さんDAYスペシャル

子育てサポートプラザにおいて、子育て中の父子に対し、来所のきっかけづくりとして父子限定のイベントを開催した。

2回開催 延参加者数 28人

⑤ボランティアグループによるイベント

ボランティアグループの協力を得て、絵本の読み聞かせや玩具の修理などを行った。

ア 子育てサポートプラザ

- ・親子で楽しむわらべうたと絵本 17回開催
- ・おもちゃの病院 10回開催

イ 子育てひろばポッポ♡

お話し会 21回開催

⑥ホッとひといき♡おしゃべりサロン（子育てひろばポッポ♡）

保護者同士の交流や友達作り、親子のふれあい遊びを行うことを目的に開催した。

4回開催 延参加者数 75人

⑦青少年ボランティアの受け入れ

青少年にボランティア体験の機会を提供するために青少年ボランティアスクールの受け入れを行った。

- ・子育てサポートプラザ 受入日数 2日 受入人数 4人
- ・子育てひろばポッポ♡ 受入日数 2日 受入人数 4人

⑧児童虐待防止オレンジリボン活動への参加（令和6年11月1日～11月30日）

かわぐちオレンジリボンネットワークからの依頼によりオレンジリボンの啓発活動に参加した。つどいの広場に台紙を掲示し、趣旨に賛同した来所者に紙製のオレンジリボンを貼付していただいた。

（2）利用者支援事業

「子育てサポートプラザ」及び「子育てひろばポッポ」において、子育て中のかたが地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるように支援することを目的として、子育て支援サービス利用者の個別ニーズを把握し、情報の集約・提供、相談、利用支援を行った。また、相談者の属性や世代、内容に関わらず、包括的な相談を行った。

①各種相談

ア 子育てに関する相談

子育て中の親が抱える悩みや不安の軽減を図るため、個別に面談・電話及びオンライン相談を行った。

	延相談者数（人）	延相談件数（件）
子育てサポートプラザ	801（うち新規457）	1,031（電話101・来所930・オンライン0）
子育てひろばポッポ	810（うち新規470）	930（電話103・来所827・オンライン0）

イ 包括的な相談

相談者の属性や世代、相談内容に関わらず、包括的な相談を行った。

	延相談者数（人）	延相談件数（件）
子育てサポートプラザ	3（うち新規3）	3（電話2・来所1・オンライン0）
子育てひろばポッポ	13（うち新規8）	14（電話5・来所9・オンライン0）

②出張子育て相談

子育て支援拠点等への来所が難しい親子に対して、地域に出向いて子育て支援、相談を行いながら、地域の子育て支援の活性化を図ることを目的に開催した。

- ・子育てサポートプラザ 3回開催 延参加者数 22組 43人
- ・子育てひろばポッポ 2回開催 延参加者数 21組 39人

③周知活動及び子育てサロン等への協力

- ・子育て支援ボランティア団体・育児サークル連絡会議において周知活動を行った。
- ・アリオ川口で開催された彩の国フェアにおいて周知活動を行った。
- ・新郷地区社会福祉協議会赤ちゃんサロン「すまいるスマイル」の運営に協力した。

④利用者支援事業担当者会議

利用者支援事業の円滑な運営を推進するために、市内3カ所の利用者支援事業担当者が集まり、地域における課題抽出・検討等を行った。

1回開催 参加者数 7人

(3) 子育て支援総合コーディネート事業

「子育てサポートプラザ」において、市内における子育て支援活動の展開を図ることを目的に、子育て関係機関との連携及び子育て資源の育成、社会資源の開発などを行った。

①子育てに関する講座・講演会などの開催

ア わくわく音楽会

楽しく安心して子育てができるよう支援することを目的に、音楽会を開催した。

1回開催 参加者数 35組 113人

イ 子育て講演会

子育て中の親が、子どもとのより良い関係を作りながら、楽しく子育てをしていく方法を学ぶことを目的に講演会を開催した。

1回開催 テーマ「子どもの成長を足から考える」

参加者数 21組 51人

ウ 子育て講座「お母さん版NPプログラムを学ぼう」

カナダの親教育プログラム（NPプログラム）を参考に参加者が子育ての中で抱えている悩みや関心のあることをグループで話し合い、自分に合った子育ての仕方を見出せるよう支援する連続講座を開催した。

1回開催（全6日間） 参加者数 8人

②川口市子育て支援団体・関係機関連絡調整会議

関係機関や地域子育て拠点等との連携を図ることを目的に会議を開催した。

3回開催 延参加者数 108団体 122人

※内2回はオンラインと集合型のハイブリッド形式での実施。

③子育て支援職員研修

市内子育て支援事業の支援員に対し、専門知識及び資質の向上を目的に研修を開催した。

2回開催 延参加者数 61団体 71人

※オンラインと集合型のハイブリッド形式で実施。

④子育てサポーターに関すること

地域における子育ての土壌づくりとして、子育てサポーターを養成するとともに、サポーターの派遣や調整についての業務を行った。

ア 子育てサポーター養成講座

託児ボランティアを養成するとともに、子育て支援に関する理解を深めることを目的に講座を開催した。

1回開催（全5日間） 参加者数 6人

イ 子育てサポーターフォローアップ講習会

子育てサポーターのスキルアップ及びサポーター同士の交流を図ることを目的に講習会を開催した。

1回開催 参加者数 11人

ウ 子育てサポーター登録数 94人

エ 子育てサポーター延派遣数 94人

⑤育児サークルに関すること

市内の育児サークルの活性化、連携を図ることを目的に、サークルの登録管理及び連絡会を開催した。

ア 育児サークル登録数 50団体

イ 川口市子育て支援ボランティア団体・育児サークル連絡会議

1回開催 参加者数 9団体 27人

⑥職業体験・実習生等受入れ

- ・中学生職業体験 5人
- ・社会福祉士実習生 2人
- ・子育て支援員研修見学 4人
- ・舟戸小学校2年生まちたんけん

⑦他機関・施設との官民連携業務

ア 川口市役所本町三丁目分室内の保育事業者及び近隣の民間の地域資源との連携

各施設の利用者と子育てサポートプラザの利用者が相互に交流できるイベントを開催した。

2回開催 延参加者数 129人

イ 子育てに関するイベントの開催

家族が一緒に遊べる場、子育てに向き合う機会を提供することにより、親子の遊びの幅を広げ、より良い子育ての一助となることを目的に、イオンモール川口前川2階サイバーホールにおいて子育て支援イベント「子育てはっぴータイム&すまいるコンサート2025」を開催した。

1回開催 参加者数 ブース延572人 コンサート126人

⑧みんなの広場の開催

重層的支援体制整備事業の「地域づくり事業」として、地域の多機関と連携し多様な地域活動に取り組むことで、世代や属性、分野・領域を超えて交流できる場や居場所を整備することを目的とし、つどいの広場でみんなの広場を開催した。

7回開催 延参加者数 42組 84人

9 ファミリー・サポート・センター事業

川口市から委託を受け、子育ての援助を受けたいかたと子育ての援助を行いたいかたを会員として登録し、会員間による子育ての相互援助活動に関する連絡・調整を行い、地域の子育て支援機能の強化を図ることなどを目的に事業を実施した。

(1) 会員数

[単位：人]

	男	女	合計
サポーター会員（提供会員）	18	231	249
サービス利用者会員（依頼会員）	169	1,947	2,116
両方会員（提供・依頼会員）	2	116	118
合計	189	2,294	2,483

(2) 事前打ち合わせ件数 228件

援助活動を開始するにあたり、アドバイザーとサービス利用者会員、援助対象児、サポーターとで、事前に顔合わせと援助内容の詳細を確認するための打ち合わせを行った。

(3) 新規サービス利用者会員登録件数 429件

オンライン、郵送、窓口、出張相談会にてサービス利用者会員の登録を受け付けた。

(4) サポーター（両方会員）講習会

サポーター・両方会員として入会を希望するかたを対象に、子育ての援助に必要な知識等を身につけ、安心して援助活動を行っていただくことを目的に講習会を開催した。

3回開催 延参加者数 35人 同伴子ども 2人

(5) 行事の実施（会員対象）

内容	開催数（回）	参加者数（人）	同伴子ども（人）
フォローアップ講習会	10	延べ 56	延べ 11
全体交流会	1	17	11
おしゃべりサロン&ミニ講座	2	13	0

(6) 出張相談会

地域のかたがたに事業を認知していただくことを目的に市内商業施設・子育て関係施設にて出張相談会を開催した。

2回開催 相談者数 9人

(7) 社協たすけあいボランティア入門講座の合同開催

多様な助け合い活動をPRし、事業ボランティアの増員を図ることを目的に、さわやかコール事業、住民参加型福祉サービス事業と連携し、3事業合同の入門講座を実施した。

1回開催 参加者数 11人

(8) サブリーダー会議

アドバイザー及びサブリーダーによる定例的な会議を実施し、援助活動の報告やセンター事業の企画運営について意見交換などを行った。

3回開催 延参加者数 11人

(9) 情報紙「ファミサポ通信」の発行（年1回）

(10) 活動状況

[単位：件]

内容	送迎	預かり	複合
保育所・幼稚園の援助	1,628	2	674
学校の登校前の援助	464	0	19
学校の放課後の援助	137	2	30
放課後児童クラブの援助	1,181		469
送迎施設の顔合わせ	22		
子供の習い事等の場合の援助	2,321		176
保育所・学校等休み時の援助	2	91	13
保育所等施設入所前の援助	0	0	0
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	5	91	21
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の援助	0	6	1
保護者等の外出の場合の援助	0	528	121
保護者等の病気、その他急用の場合の援助	9	682	31
その他の活動	0	0	0
援助活動数合計	8,726		

10 高齢者福祉事業

高齢者福祉の向上を目的として、次の事業を実施するとともに、市内団体の高齢者福祉事業に協力、助成した。

(1) 金婚・ダイヤモンド婚・プラチナ婚賀詞贈呈事業

金婚・ダイヤモンド婚・プラチナ婚を迎えたご夫婦を祝うため、川口市社会福祉大会（10/24）にて賀詞を添えた記念品を贈呈した。

金婚 8 組 ダイヤモンド婚 3 9 組 プラチナ婚 1 組

(2) さわやかコール事業

高齢者の孤独感を和らげるとともに健康状態及び安否を確認することを目的に、ボランティアが定期的にひとり暮らしの高齢者に対して電話訪問を実施した。

利用者数（人）	電話ボランティア登録者（人）	通話回数（回）
93	71	4,196 （うち社協通話回数 122）

①ボランティアスタッフ定例会

ボランティアスタッフのスキル向上や不安の解消、利用者への理解促進と良好な関係づくり、必要な知識・技術の習得を目的に定例会を開催した。

2回開催 延参加者数 45人

②ボランティア養成講座

支援が必要なかたに安定してサービスをご利用いただくため、新規ボランティアの養成と既存ボランティアのスキルアップを兼ねて講座を開催した。

1回開催 参加者数 11人

③社協たすけあいボランティア入門講座の合同開催（詳細はP22を参照）

1.1 老人居宅介護等事業

介護保険法に基づき、川口市の指定を受け訪問介護及び介護予防・日常生活支援総合事業所を運営した。

(1) 訪問介護・介護予防・日常生活支援総合事業

「いつも笑顔で安心介護」の理念をモットーに、居宅サービス計画書（ケアプラン・予防プラン）等に基づいた身体介護、生活援助、訪問型サービスを実施した。

- ・訪問介護 延1,395件
- ・介護予防・日常生活支援総合事業 延575件

(2) 在宅自立支援訪問介護サービス事業 ※介護保険外

介護保険適用外の有料の訪問介護サービスとして実施した。

- ・在宅自立支援訪問介護サービス事業 延60件

(3) 訪問介護事業所の運営に関すること

- ①虐待防止委員会及び身体拘束適正化委員会 1回開催

- ②感染症対策検討委員会 2回開催

③業務継続計画（自然災害発生時、感染症発生時）の研修及び訓練

自然災害発生時における研修・訓練 1回実施

感染症発生時における研修・訓練 1回実施

1 2 高齢者自立支援事業

川口市から委託を受け、川口市内に住所を有するおおむね65歳以上で病気やけがにより一時的に日常生活に支障のあるかたに対して、6カ月を限度に自立生活支援員（ホームヘルパー）を派遣した。

- ・自立支援ホームヘルパー派遣回数 延1,604回

1 3 障害福祉サービス事業

障害者総合支援法に基づき、川口市の指定を受け居宅介護・重度訪問介護・同行援護事業所を運営した。

（1）障害福祉サービス事業

- ・居宅介護 延245件
- ・重度訪問介護 延 0件
- ・同行援護 延 84件

（2）居宅介護事業所の運営に関すること

- ①虐待防止委員会及び身体拘束適正化委員会 1回開催

- ②感染症対策検討委員会 2回開催

③業務継続計画（自然災害発生時、感染症発生時）の研修及び訓練

- 自然災害発生時における研修・訓練 1回実施
- 感染症発生時における研修・訓練 1回実施

1 4 障害者相談支援事業

障害者（児）に関する相談窓口として事業を実施した。また、川口市からの委託による障害支援区分認定調査の実施や関係機関との会議等に参加した。

（1）川口市障害者相談支援事業（委託事業）

川口市から委託を受け、地域で生活する障害のあるかたやその家族、関係機関からの相談に応じ、必要な情報の提供や助言を行うことで、自立した日常生活及び社会生活が送れるように総合的・継続的に支援を行った。

①相談件数 3, 6 1 8 件

②支援内容 9, 1 6 7 件

内容	福祉サービス	障害・病状理解	健康・医療	不安解消・情緒安定	保育・教育	家族・人間関係
件数	2, 015	116	1, 190	947	31	1, 145

家計・経済	生活技術	就労	社会参加・余暇	権利擁護	その他
548	2, 386	606	124	32	27

③新規相談件数 9 4 件

（2）特定相談支援事業

障害サービスを利用するうえで必要なサービス等利用計画の作成及びその計画に沿った相談支援を行った。

①契約件数 3 6 件

②支援件数 9 7 4 件

③支援内容 2, 3 0 3 件

内容	福祉サービス	障害・病状理解	健康・医療	不安解消・情緒安定	保育・教育	家族・人間関係
件数	879	4	315	86	0	252

家計・経済	生活技術	就労	社会参加・余暇	権利擁護	その他
94	520	126	24	2	1

(3) 障害児相談支援事業

障害児が障害児通所支援（児童発達支援・放課後等デイサービス等）を利用するうえで必要な障害児支援利用計画の作成及びその計画に沿った支援を行った。

①契約件数 2件

②支援件数 66件

③支援内容 220件

内容	福祉サービス	障害・病状理解	健康・医療	不安解消・情緒安定	保育・教育	家族・人間関係
件数	52	6	12	35	40	42

家計・経済	生活技術	就労	社会参加・余暇	権利擁護	その他
0	31	0	2	0	0

(4) 障害支援区分認定調査 17件

(5) 支援関係機関との連携強化

障害者相談支援事業を円滑に実施するため、各支援関係機関の会議等に参加し連携の強化を図った。

①川口市自立支援協議会むすぶ部会	会議 3回
②川口市障害者相談支援事業所連絡会（10支援連絡会）	会議12回
③南地区計画相談に関する情報交換会	会議48回
④権利擁護	研修・会議 6回

(6) 障害者に対する事業への協力

川口市等が主催する研修やセミナー等への協力として、パネルの貸出やパンフレットの提供をした。

(7) 障害者相談支援事業の運営に関すること

①虐待防止委員会及び身体拘束適正化委員会 1回開催

②感染症対策検討委員会 2回開催

③業務継続計画（自然災害発生時、感染症発生時）の研修及び訓練

自然災害発生時における研修・訓練 1回実施

感染症発生時における研修・訓練 1回実施

(8) 生活困りごと相談会（合同出張相談会）の開催（詳細はP41を参照）

1 5 手話通訳者派遣事業

川口市から委託を受け、聴覚障害者の日常生活支援を目的に、情報伝達やコミュニケーションの仲介を行う手話通訳者派遣事業を実施した。

(1) 派遣実績

・川口市登録手話通訳者、専任手話通訳者対応

内容	生活	福祉	医療	職業	教育	その他	計
件数	135	154	1,014	9	25	92	1,429

※うちオンラインでの通訳（講演会等（オンデマンド配信） 3件）

(2) 登録手話通訳者 17人

(3) 登録手話通訳者研修会

登録通訳者として必要な技術を学ぶため研修を開催した。

①社協主催研修 5回開催 延参加者数65人

②埼玉聴覚障害者情報センター等主催 2回 延参加者数20人

(4) 聴覚障害者と手話通訳者の交流会

事業の充実のため、聴覚障害者と登録手話通訳者との交流を図ることを目的に開催した。

2回開催（聴覚障害者 延31人、登録通訳 延30人）

(5) 登録手話通訳者定例会

意見・情報交換及び事例検討を通じて、登録通訳者の通訳場面でのルール徹底や通訳技術の研鑽等を図ることを目的に開催した。

10回開催 延参加者数134人

(6) 手話通訳者派遣事業の啓発に伴う講師派遣 3回

1 6 障害者居宅サービス技術援助事業

川口市から委託を受け、障害者の自立と社会復帰を促進し福祉の増進を図るとともに、居宅サービスを提供する事業所及びヘルパーの支援技術向上を目的として障害者居宅サービス技術援助事業を行った。

(1) 居宅サービス内容検討会（オンライン）

事例を通して、ヘルパーや専門職間での意見交換を実施し、個々のスキルアップを図った。

5回開催 延出席者数 164人

(2) 障害者ホームヘルパー研修会（オンライン）

専門職からの講義を行うことで、障害者に対する基本的な知識を学び、理解を深めた。

2回開催 延出席者数 39人

(3) スキルアップ研修（オンライン）

弁護士等から、より専門的な障害等の知識及び対応方法を学び、スキルアップを図った。

2回開催 延出席者数 80人

(4) ゲストワークショップ

ゲストから提供されるテーマ等を題材に、助言なども得ながら参加者全体で知識を深めた。

1回開催 出席者数 42人

1 7 福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと）

埼玉県社会福祉協議会から委託を受け、認知症高齢者、障害者等のひとりで生活していくには不安があるかたの権利を擁護することを目的として、福祉サービス利用援助、日常生活に伴う金銭管理などを行う「あんしんサポートねっと」事業を実施した。

(1) 利用者数 33人

（高齢者12人、精神障害12人、知的障害7人、その他2人）

(2) 生活支援員活動時間 488時間

（高齢者154時間、精神障害220時間、知的障害106時間、その他8時間）

(3) 支援内容

①問合せ・初回相談 100件

(高齢者 40件、精神障害 25件、知的障害 5件、その他 30件)

②訪問・相談援助 1,199件

(高齢者 565件、精神障害 340件、知的障害 255件、その他 39件)

③書類等預かりサービス 3件

(高齢者 0件、精神障害 2件、知的障害 0件、その他 1件)

(4) 生活支援員 45人

①生活支援員定例会・フォローアップ研修

生活支援員同士の情報交換及び資質向上を目的に、定例会及びフォローアップ研修を開催した。

3回開催 延参加者数 62人

②生活支援員養成講座

新たな生活支援員の養成を目的に講座を開催した。

1回開催(全2日間) 参加者数 11人

1 8 生活福祉資金貸付事業

埼玉県社会福祉協議会から委託を受け、所得の少ない世帯、高齢者世帯、障害者世帯を対象に、生活福祉資金の貸付窓口業務を実施した。

また、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う特例貸付事務を実施した。

(1) 生活福祉資金

①新規相談件数 746件 延相談件数 1,706件

②貸付件数・金額（利子含む）等

区分	種類	貸付数（件）	貸付決定額（円）
福祉資金	福祉費	18	2,355,000
	緊急小口資金	5	412,000
教育支援資金	教育支援費	8	4,511,340
	就学支度費	6	1,150,660
不動産担保型生活資金	要保護世帯向け 不動産担保型生活資金	1	8,120,000

③生活困りごと相談会（合同出張相談会）の開催（詳細はP41を参照）

(2) 特例貸付

償還猶予フォローアップ支援 面談記録進達件数 531件 延対応件数 918件

1 9 やすらぎ会館事業

市民の文化の向上と社会福祉の増進に寄与することを目的に、会議室の貸し出しを行った。

・会議室等の貸出の実績

会議室名	集会室	中会議室	小会議室	合計
貸出件数	257	484	311	1,052

・会場使用料 975,365円

20 住民参加型福祉サービス事業

(1) 家事援助サービス・ちょこっと困りごとサポート

①家事援助サービス

家事を行うことが困難になり、介護保険などの公的サービスや家族等からの支援も受けられないかたを対象に、地域の協力員がご自宅に訪問し、家事などを有料で実施した。

		利用者数（人）		利用時間
		実人数	延人数	
種別	高齢者	80	625	2,226 時間 37 分
	障害者	11	57	100 時間 4 分
	病気・けが	4	29	81 時間 20 分
	産前・産後	22	86	351 時間 10 分
合計		117	797	2,759 時間 11 分

		登録人数（人）	派遣人数（人）	
			実人数	延数
協力員		129	76	593

②ちょこっと困りごとサポート

高齢者や障害者の日常生活のちょっとした困りごとを、地域の協力員がご自宅に訪問し、有料でサービスを実施した。

		利用者数（人）		利用数（件）
		実人数	延人数	
種別	高齢者	68	83	94
	障害者	5	6	6
合計		73	89	100

		登録人数（人）	派遣人数（人）	
			実人数	延数
協力員		130	25	80

③研修会・交流会

協力員の増員、スキルアップを図ることを目的に各講座を開催した。

- ア 協力員入門講座 1 回開催 参加者数 7 人
- イ 協力員研修会 1 回開催 参加者数 23 人
- ウ 新規協力員交流会 1 回開催 参加者数 5 人

④有償型在宅福祉サービス団体情報交換会

サービスの充実、課題の共有・解決を図るために、市内で有償型在宅福祉サービスを運営している団体との情報交換会を開催した。

1回開催 5団体 9人

⑤社協たすけあいボランティア入門講座の合同開催（詳細はP 2 2を参照）

（2）食事サービス

①食事の支度が困難になり、家族などからの支援も受けられないかたを対象に、健康維持に必要な栄養バランスのとれた昼食の配食（日曜日を除く週6日）を安否確認も兼ねて実施した。

		利用者数（人）		延配食数（食）
		実人数	延人数	
種 別	高 齢 者	134	939	16,325
	障 害 者	16	152	2,962
	病気・けが	12	95	1,520
	産前・産後	12	52	750
合計		174	1,238	21,557

②配食業者意見交換会

安定したサービスの継続を目的に、配食業者との意見交換会を開催した。

1回 3団体 3人

（3）車いす貸出サービス・車いすステーション

①車いす貸出サービス

自宅で車いすが一時的に必要なかたに、車いすの貸し出しを実施した。

・貸出件数 415件（青木会館 363件、やすらぎ会館 52件）

②車いすステーション

一週間以内で車いすの利用が必要なかたに対し、より身近な地域で利用できるよう、市内の企業や事業所の協力により、車いすステーションを設置した。

設置数 21カ所 貸出件数 481件

(4) 福祉車両貸出サービス

常時車いす利用者または歩行困難なかたに対し、福祉車両(スロープ式)の貸し出しを実施した。

		利用数(件)	登録者数(人)
種 別	高 齢 者	249	75
	障 害 者	18	8
	病気・けが	2	1
合 計		269	84

2 1 交通遺児育英事業

交通遺児の健全育成を図るため、市民の皆様から寄せられる指定寄附金を財源に、関係機関の協力のもと次の事業を実施した。

(1) 奨学金

高等学校及び大学等に在学しているかたを対象に、奨学金を支給した。

・ 6世帯 8人 合計 1,000,000円

(2) 入学時祝金

小学校から大学等に入学するかたを対象に、入学時のお祝い金を支給した。

・ 1世帯 1人 合計 50,000円

(3) 年末支援金

満18歳になるまでのかたを対象に、新年準備の支援金を支給した。

・ 4世帯 4人 合計 120,000円

(4) 修学旅行支援金

小学校から高等学校等に在学し修学旅行に参加したかたを対象に、支給した。

・ 1世帯 1人 合計 30,000円

(5) 就職支度金

中学から大学等を卒業(修了)し就職が決定したかたにを対象に、就職する際の支援金を支給した。

・ 1世帯 1人 合計 100,000円

2 2 老人福祉センター青木たたら荘

川口市から指定管理を受け、60歳以上のかたのレクリエーション・趣味・教養の場として利用
 いただくとともに、各種相談を通じて心身の健康増進、外出する機会を増やすことを目的に事業を
 実施した。

(1) 川口市老人福祉センター青木たたら荘運営委員会

川口市老人福祉センター青木たたら荘の管理運営に際して、地域との連携協力をするために運
 営委員会を開催した。

2回開催 延出席者数 9人

(2) 開所日数 289日

(3) 利用人数 11,037人

(4) 健康相談（各月1回） 14人

(5) 実施講座

健康の保持増進		
ボッチャ	フラダンス教室	元気アップ体操
やさしいイスヨガ	血液循環ロコモ体操	脳トレ&体操
電動ウォーカーを使おう	卓球	

生きがいづくり		
ナツメロ生演奏	生け花教室	音楽をたのしもう
アンダリアのコースター作り	おしゃれブローチ作り	カラオケ
ハーバリウムボトル作り	ミニうちわとミニすいか作り	イメージチェンジ講座
金魚のリース作り	すずめの飾りものの作り	かんたん脳トレ&出前講座
マンダラぬり絵教室	編み物教室	

イベント講座		
節分の飾りものの作り	敬老の日スペシャル	クリスマス会
お正月飾り物作り	押し絵のおひなさま飾り作り	兜づくり
クリスマスリース作り	骨密度チェック	

2 3 居宅介護支援事業

介護保険法に基づき、川口市の指定を受け居宅介護支援事業所を運営し、居宅サービス計画書（介護ケアプラン・介護予防ケアプラン）の作成等を行った。また、川口市から委託を受け、要介護認定申請者に対し訪問調査を行った。

（１）介護ケアプラン及び介護予防ケアプラン作成件数

- ・介護ケアプラン 延 1, 6 6 1 件
- ・介護予防ケアプラン 延 2 3 9 件

（２）介護保険要介護認定訪問調査 延 1 1 5 件

（３）居宅介護支援事業所の運営に関すること

①虐待防止委員会及び身体拘束適正化委員会 1 回開催

②感染症対策検討委員会 2 回開催

③業務継続計画（自然災害発生時、感染症発生時）の研修及び訓練

自然災害発生時における研修・訓練 1 回実施

感染症発生時における研修・訓練 1 回実施

2 4 地域包括支援センター

川口市から委託を受け、総合相談支援、介護予防ケアマネジメント、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント支援の中核機関として、次の事業を実施した。

また、生活支援コーディネーターを中心に、住み慣れた場所で安心して暮らし続けられる地域を目指し、関係機関や地域住民と共にネットワークの構築を図った。

（１）総合相談支援事業

相談件数 8, 0 0 1 件

（２）介護予防ケアマネジメント事業

①介護予防サービス計画 1, 1 6 0 件（自社 5 1 9 件、委託 6 4 1 件）

②介護予防ケアマネジメント A 8 8 7 件（自社 4 1 1 件、委託 4 7 6 件）

③介護予防ケアマネジメント C 2 6 件

(3) 権利擁護事業

- ①成年後見 相談件数 41件 ※新規11件
- ②虐待 相談件数 41件 ※新規 7件

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

①ケアマネ会議

地域の介護支援専門員に対する支援の一環として青木地区内の居宅介護支援事業所に所属する介護支援専門員を対象とした会議を開催した。

- ア 青木ケアマネ交流会 1回開催（参加者数28人）
- イ 青木主任ケアマネ企画検討会 1回開催（参加者数 6人）

②日常的相談

相談件数 213件（ケアマネジャー相談183件、サービス事業者相談30件）

(5) 地域ケア会議等の開催・参加

高齢者個人に対する支援の充実と、地域課題の共有・解決を行うことで地域包括ケアシステムの構築が図れるよう会議を開催した。また、出前講座を開催及び運営推進会議等に参加した。

- ①個別会議 1回開催 延参加者数 8人
- ②自立支援型会議 2回開催 延参加者数 46人
- ③ネットワーク会議（推進会議） 1回開催 参加者数 62人
- ④出前講座等実施数 12回
- ⑤その他（運営推進会議等） 20回

(6) 生活支援体制整備事業

高齢者が、住み慣れた地域で自立した日常生活が送れるよう、住民同士の支えあいを推進するための事業を実施した。

- ①第2層協議体 5回開催 延参加者数 50人
- ②介護予防サポーターフォローアップ研修 1回開催 参加者数 19人

(7) 認知症地域支援推進事業

認知症になっても、住み慣れた地域で安心して生活が送れるよう、認知症本人・家族の支援を目的として事業を実施した。

- ①認知症サポーター養成講座 5回開催（主催1回、出前4回）
- ②認知症カフェ（オレンジタイム手とて） 9回開催
- ③家族介護教室 2回開催
- ④認知症サポーターステップアップ講座 1回開催

(8) 介護予防支援事業所の運営に関すること

①虐待防止委員会及び身体拘束適正化委員会 1回開催

②感染症対策検討委員会 2回開催

③業務継続計画（自然災害発生時、感染症発生時）の研修及び訓練

自然災害発生時における研修・訓練 1回実施

感染症発生時における研修・訓練 1回実施

(9) 生活困りごと相談会（合同出張相談会）の開催（詳細はP41を参照）

25 成年後見センター

川口市から委託を受け、認知症や知的障害、精神障害により判断能力が十分でないかたが、成年後見制度を円滑に利用できるよう成年後見センター事業を実施した。

(1) 川口市成年後見センター運営委員会

川口市成年後見センターの業務の適正な運営を図ることを目的に、専門職や行政職員等を委員とし、運営委員会を開催した。

6回開催 延出席者数 59人

(2) 相談対応・支援

住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように成年後見制度の利用に関する相談・助言を行った。

・相談件数 1,576件

（高齢者 1,089件、知的障害 164件、精神障害 195件、高次脳機能障害 7件、不明 88件、その他 33件）

(3) 成年後見制度の普及啓発に関すること

①支援者向け成年後見制度基礎研修

介護支援専門員や相談支援専門員等に対し、成年後見制度の正しい理解を深めることを目的として開催した。

1回開催 参加者数 42人

市内各団体等からの依頼に基づき、制度の普及啓発を目的に職員による制度説明等の出前講座を実施した。

②定例会・フォローアップ研修

法人後見支援員同士の情報交換及び資質向上を目的に、定例会及びフォローアップ研修を開催した。

6回開催 延参加者数 147人

26 生活困窮者自立相談支援事業

川口市から委託を受け、生活困窮者からの相談に対して、課題に応じた個別的、継続的、包括的な相談支援を行い、必要に応じて自立に向けた支援プランを作成し、関係機関と連携しながら、生活困窮者の自立の促進を図った。

(1) 新規相談件数 956件

(2) 初回面談時の主訴

[単位：件]

病気や健康、障害のこと	28	地域との関係について	0
住まいについて	142	家族との関係について	24
収入・生活費について	431	子育てのこと	1
家賃やローンの支払いのこと	171	介護のこと	6
税金や公共料金等の支払いについて	8	ひきこもり・不登校	3
債務について	8	DV・虐待	3
仕事探し、就職について	78	食べるものがない	16
仕事上の不安やトラブル	1	その他	36
合計			956

(3) 支援調整会議の開催

支援調整会議を23回開催し、相談支援員が作成した自立支援プラン案（新規プラン86件、再プラン21件）の適切性の協議及び共有、プラン終結（87件）の評価を行った。

(4) 生活困りごと相談会（合同出張相談会）の開催

複雑・複合化した課題や生活に困りごとを抱えた市民が、アクセスしやすい身近な場所で包括的に相談支援が受けられるよう、多分野の事業（生活福祉資金貸付事務、成年後見センター、青木地域包括支援センター、障害者相談支援事業、アウトリーチ等継続的支援事業、参加支援事業）と合同で出張型の「生活困りごと相談会」を4回開催した。

また、中央共同募金会「生活困窮者への緊急支援活動助成」の助成金交付を受け、生活に困窮しているかたに、食料品（12品目22点）を相談終了後に無料配布した。

- ①相談者数 56人
- ②相談件数 59件（生活困窮に関する相談16件）
- ③食料品配布人数 39人

(5) フードドライブの実施

職域（市社協職員）のフードドライブを4回実施し、食料品（603点）を受け入れ、食べるものがなく困窮している相談者（98人）に提供した。

27 生活支援体制整備事業

川口市から委託を受け、第1層生活支援コーディネーターを配置し、高齢者の生活支援・介護予防サービスの充実に向けて、生活支援の担い手の発掘、地域資源の把握・ネットワークの構築を図った。

(1) 地域におけるネットワークの構築

第2層生活支援コーディネーターとの連携により、13地区26回の第2層協議体、地域ネットワーク会議に参加し、ネットワーク構築の支援及び事業周知を行った。

(2) 第1層協議体の開催

5回開催 延出席者数 26人

(3) 川口市高齢者サービス情報検索サイト かわぐち元気ナビの運用協力

川口市長寿支援課が運用する「かわぐち元気ナビ」に掲載する地域資源情報の更新に協力した。

(4) 第2層生活支援コーディネーターとの情報交換会

第2層生活支援コーディネーターとの情報交換会に3回参加し、第1層協議体で協議された内容や進捗状況について情報提供を行った。

(5) 県南 5 市生活支援コーディネーター情報交換会

戸田市・蕨市・草加市・越谷市の生活支援コーディネーターとの情報交換会を開催した。

1 回開催 出席者数 14 人

(6) 事業周知

①広報誌の発行

・あいのある街かわぐち通信 1 回発行

②生活支援体制整備事業フォーラムの開催

介護予防の重要性と住民や社会福祉法人、民間企業などの多様な担い手による支え合いの必要性を伝えることを目的に開催した。

1 回開催 出席者数 223 人

28 多機関協働事業

川口市から委託を受け、複雑化・複合化した事例に対し、支援関係機関の役割分担、支援の方向性の整理等、ケース全体の調整役を担い、必要に応じて随時開催している重層的支援会議等の運営や、社会資源の把握・提供を行った。

(1) 新規相談件数 97 件

(2) 相談内容

[単位：件]

病気	25	生活習慣の乱れ	4
障害（手帳有）	21	社会的孤立（ニート・ひきこもり等）	18
障害（疑い）	15	家族関係・家族の問題	29
自死企図	6	介護	24
メンタルの課題（うつ・依存症など）	31	子育て	11
住まい不安定	7	不登校	5
経済的困窮	33	ひとり親	8
（多重・過重）債務	4	DV・虐待	13
家計管理の問題	9	本人の能力の問題（識字・言語・理解等）	20
就職活動困難	3	その他	50
合計			336

(3) 重層的支援会議等の開催

複雑化・複合化した事例に対し、支援関係機関の役割分担、支援の方向性の整理等、事例全体の調整をする目的で開催した。

- ・重層的支援会議 23回（本人同意があり、プラン内容の検討と策定を含む。）
- ・支援会議 41回

(4) プラン作成件数 11件

(5) 終結件数 12件

(6) 支援関係機関との連携強化

多機関協働事業を円滑に実施するため、各支援関係機関の会議等に参加し連携の強化を図った。

- ・高齢分野 25回
- ・障害分野 29回
- ・子ども分野 23回
- ・その他 16回

29 アウトリーチ等を通じた継続的支援事業

川口市から委託を受け、支援関係機関や地域住民との連携により、複雑化・複合化した課題を抱えながらも支援が届いていないケースを把握し、地域関係者（支援関係機関や地域住民など）と連携した情報収集、本人やその家族との関係性構築に向けた支援・方策の検討、外出や単独での行動が難しいケースに対する家庭訪問・同行支援など、本人やその世帯との信頼関係の構築やつながりの形成に向けた支援を行った。

(1) 新規相談件数 28件

(2) プラン作成件数 2件

(3) 終結件数 5件

(4) 相談内容 [単位：件]

病気や健康・障害のこと	1
住まいについて	1
収入・生活費のこと	4
家賃やローンの支払いのこと	1
仕事探し・就職について	1
仕事上の不安やトラブル	1
家族との関係について	2
不明	17
合計	28

30 参加支援事業

川口市から委託を受け、既存の社会参加に向けた事業では対応できないケースに対し、本人やその世帯と社会とのつながりづくりに向け、地域における社会資源・福祉サービスとの連携、プラン作成に向けた支援・方策の検討など、ニーズや状態に合った支援のマッチングやフォローアップなどの継続的な支援を行った。

(1) 新規相談件数 4件

(2) プラン作成件数 7件

(3) 相談内容 [単位：件]

仕事探し・就職について	2
仕事上の不安やトラブル	1
ひきこもり・不登校	1
合計	4

3 1 収益事業

収益を本会の福祉事業に充当し、地域福祉の充実と増進を図ることを目的に、収益事業を実施した。

(1) 市内公共施設等における飲料自動販売機の設置

・設置台数	24台	収入額	7,825,007円
-------	-----	-----	------------

(2) 川口オートレース場内における自動販売機及び売店の委託運営

・移動売店	1店	収入額	298,000円
・たばこ自動販売機	1台	収入額	2,800,510円
・飲料自動販売機	7台	収入額	2,588,010円